

問一

次のことわざの意味として当てはまるものを下の [] から選び、記号を [] に書きましよう。

① 七転び八起き

ウ

② 海老で鯛を釣る

オ

③ 渡る世間に鬼はなし

イ

④ とらぬ狸の皮算用

エ

⑤ 目は口ほどに物を言う

ア

ア 気持ちのこもった目は、言葉に出すのと同じくらい相手に気持ちを伝えるものだということ。
イ 世の中には、思いやりのない人ばかりではなく、優しく親切な人もいるということ。
ウ 失敗してもあきらめずに、何度でも立ち上がっていくこと。
エ 当てにならないことを期待して、計画を立てたりすること。
オ 少しの資金やわずかな努力によって、大きな利益を得ること。

問二

次の文中の [] に入ることわざとして最も当てはまるものを、後の [] から選び、記号で答えましよう。

① ついこの間、小学校に入学したと思ったら、もう卒業か。まさに、 [] だな。

ウ

② 住み慣れた町から引越したが、 [] という通り、今では楽しんでいきます。

ア

ア 住めば都 イ 石の上にも三年 ウ 光陰矢の如し

問三

次の文中の [] に入る慣用句として最も当てはまるものを、後の [] から選び、記号で答えましよう。

① 年末の大掃除は大変なので、 [] くらいだ。

イ

② 展望台から見える景色の美しさに思わず [] 。

エ

③ あの猫の親子は、体のもようまで [] だ。

ウ

「問二」や「問三」に出てきたことわざや慣用句の意味は全部分かったかな。知らなかったものは、国語辞典などで調べてみよう。



ア ねこのひたい イ 猫の手も借りたい ウ うり二つ エ 息をのんだ

問一

ことわざには、動物や植物、数などに関係のある言葉を使ったものがたくさんあります。次の□に言葉を入れて、ことわざを完成させましょう。

〔動物に関係〕

① 窮鼠きゆううそ 猫ねこ をかむ
 ② 能ある 鷹たか は つめをかくす
 ③ 立つ 鳥とり あとを濁にご さず
 ④ 虎とら の威い を借か る 狐きつね

〔数字に関係〕

① 早起もくし きは 三さん 文もん の徳とく
 ② 二ふた 足あし のわらじを履は く
 ③ ローマは 一いち 日にち にして成な らず
 ④ 一いち を聞き いて 十じゅう を知し る

④の□には、それぞれ別の数字が入るよ。



問二

ことわざや故事成語こじせいごは、英語でどのように表現ひょうげんするのか、次の①〜③について調べ、当てはまるものを下の□から選び、記号で答えましょう。

また、他のことわざについても、どのような表現があるのか、意味とあわせて調べてみましょう。

① 時は金なり
 ② 覆水盆ふくすいぼんに返かえ らず
 ③ 笑う門かどには福ふく 来る

ア □ イ □ ウ □

ア Laugh and get fat.
 (笑わらって太ふれ)

イ It is no use crying over spilt milk.
 (こぼれたミルクを見みて泣ないても無む駄だ)

ウ Time is money.
 (時かねは金かねなり)